

第110回運営委員会概要 1月12日(木) 18:30~21:30

- ◆会場：柏崎原子力広報センター 2F 研修室
- ◆出席運営委員：新野・佐藤・石坂・川口・三宮・武本(和)・前田・・・7名
- ◆出席委員：池田・高橋(優)・・・2名
- ◆オブザーバー：保安院／飯野所長・岡野副所長・熊谷検査官 エネ庁／磯部所長
東電／長野副所長・西田技術担当・佐野課長・椎貝副長
- ◆事務局：広報センター／井口業務執行理事 石黒主事

視点52号内容について(第101、102回定例会分)

- ・原稿を委員で確認
- ・冷温停止についてのQ&Aを第102回定例会にまとめる
- ・編集後記、投稿原稿を確認して校了

次回以降定例会の内容について(2月情報共有会議・3月・4月)

◆2月情報共有会議について

- 〈議長〉2月の情報共有会議で、オブザーバーの代表の方々には7分間のスピーチをお願いしたい。テーマをどのようにするか。
- 〈委員〉東日本大震災についてのことになるのではないか。
- 〈議長〉3.11を振り返ってそれぞれの立場で現在の総括を、また、これからの展望をお話していただきたいと思うがどうか。
- 〈委員〉保安院は、今後の組織について話してもらえたら一番いいと思うが。
- 〈委員〉県は防災のことについて話してもらえるのではないか。
- 〈委員〉そういうことも踏まえて、こちらから細かく絞らずに1年間を振り返ってということで話してもらえればいいのではないか。
- (委員賛成)
- 〈議長〉委員の意見の中で、オブザーバーに対しての質問もあると思うがどうするか。
- 〈委員〉質問に対しての回答は、時間の関係もあり極力次回にしてもらってはどうか。
- (委員賛成)
- 〈議長〉委員の発言時間はどうするか。
- 〈委員〉委員の人数が増えているし、終了時間も決まっている。一人2分30秒としてはどうか。
- (委員賛成)
- 〈委員〉情報共有会議はいつも時間が足りない。来年度は開始時間を早めることも検討してはどうか。
- 〈議長〉時間の制約があり、内容に十分時間を使えないということは確かにある。来年度については、全委員に諮ってみたい。
- (委員賛成)

◆ 3月の定例会について

〈議長〉かねてから勉強会を考えてきた。SPEEDIのことが話題になり、放射能がどのように広がるのか、地形や風向き、気象などいろいろな要因で変化することがわかってきた。

〈委員〉典型的なパターンを出すのは難しいことがわかってきた。住民がその情報を見たいと思ったときに簡単に見ることができる仕組みができないのか。

〈委員〉SPEEDIの情報を見る仕組み、国が情報を公開することに期待できない。

〈議長〉例えば、今まで議論をしてきたなかで、SPEEDIという機械があることがわかって、仕組みや利用のされ方が見えてきた。その上で、もっとこういうふうにご利用してもらいたいとか、こういうところを強化してもらいたいという要望が出てきた。

SPEEDIのことが世間でいろいろ言われているが現状はどうなっているのか、SPEEDIをわかっているつもりでいるけれど、いったい何ができるのか、何ができたのに知らされなかったのか、ということも知りながら今度はどうしたら安全につながるのかということ、私たちは勉強しながら考え、質問していくことが非常に重要と思う。

〈委員〉その視点は絶対に必要。

〈議長〉こういうことを続けることによって、田舎町でも住民が勉強していることが国に伝わり、次にSPEEDIを使うときに情報を隠すことが困難になっていくのではないかと思う。そういう意味からも情報をみんなで勉強していくことは重要。

今後、情報がいろいろ出てくるだろうことを考えると3月で勉強会を行い、基本的なことを学んでおくことが必要ではないか。

(委員賛成)

〈議長〉3月の定例会を使って勉強会を企画したい。定例会の会場として柏崎刈羽原子力防災センター(オフサイトセンター)を使えるのであれば、見学を兼ねてお願いしたい。

(委員了解)

◆ 情報共有会議について

〈委員〉いつもの定例会と違う「情報共有会議」に、今年初めての委員が2分30秒で意見を述べることは難しい。新委員さんはどのように認識しているのか。定例会と情報共有会議はどう違うのか、何を話したらいいのか。

〈議長〉情報共有会議は、年に1回、柏崎市長、刈羽村長などめったに来られないオブザーバーをお招きして行なう。通常の定例会は、タイムリーなことを議題にしているが、年に1回、首長や保安院の本院、エネ庁、東京電力の本店など、普段お話を聞けない方々の大局的な話を伺うことのできる機会。2月1日の会議の前に、もう少し詳しい説明をみなさんにお知らせして理解してもらえようようにしたい。

◆ 提言書について

〈議長〉提言書は以前にも何回か提出したことがある。新しい体制の方々に、地域の会が今までどのように活動してきたのか、活動の主旨をお知らせした上で、地元住民がきちんと見ているということ届けたい。もし今回理解されなくても、3月の組織変更や国会の開会前に提出するこ

とが今後の地域の会にとって必要ではないかと考えている。
運営委員会で内容を検討し、提言書を提出したいがどうか。
(委員賛成)

【決定事項】

〈2月情報共有会議タイムスケジュール(案)〉

- | | |
|-------------|--|
| 18:00～18:30 | 前回からの動き(東京電力、保安院、エネ庁、行政) |
| 18:30～19:20 | オブザーバー所感表明(各7分)
(東日本大震災を受けて一年間を振り返る。今後の展望・対応について)(保安院、エネ庁、県、市、村、東京電力) |
| 19:20～20:20 | 委員所感表明(一人2分30秒) |
| 20:20～20:40 | その他 |

今後の日程について

- | | | |
|----------------------|-----------------|-------------------------------|
| 第104回定例会
(情報共有会議) | 2月1日(水) 18:00～ | 柏崎市産業文化会館3F
大ホール |
| 第111回運営委員会 | 2月15日(水) 18:30～ | 柏崎原子力広報センター2F |
| 第105回定例会 | 3月7日(水) 18:30～ | 柏崎刈羽原子力防災センターまたは柏崎原子力広報センター2F |